

STADIUM GUIDE & GOURMET

GK1 林 卓人	DF2 野上結貴	DF3 井林 章	MF5 松本大弥	MF6 青山敏弘	MF7 野津田岳人	MF8 川辺 駿	FW9 ドウグラス ヴィエイラ	MF10 森島 司	GK13 増田卓也
MF14 エゼキエウ	DF15 櫛引一紀	MF16 清水航平	MF18 柏 好文	DF19 佐々木 翔	FW20 永井 龍	GK21 廣永遼太郎	DF23 荒木隼人	MF24 東 俊希	MF25 茶島雄介
MF26 土肥航大	FW27 鮎川 峻	MF29 浅野雄也	MF30 柴崎晃誠	GK38 大迫敬介	FW39 レアンドロ ベレイラ	MF44 ハイネル	MF50 藤井智也		

15:00 10/10/2019

0-0

旗手 怜央

1 林 卓人

19 佐々木 翔

8 川辺 駿

10 森島 司

39 レアンドロ ペレイラ

6 青山敏弘

29 浅野雄也

2 野上結貴

25 茶島雄介

30 旗手 怜央

25 田中 碧

4 ジェジエウ

6 守田英正

5 谷口彰悟

1 チョン ソンリョン

8 脳坂泰斗

19 齋藤 学

2 登里享平

[illegible]

圧倒的な破壊力で
無人の野をいく強豪

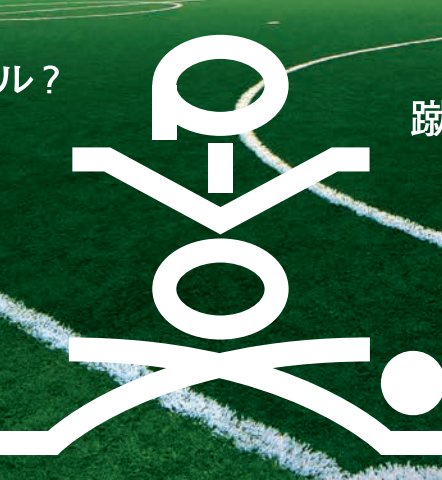
リーグ史上、ここまで圧倒的に勝利を積み重ねているチームは存在しない。10月10日現在の順位を見ると、22試合19勝2平7敗で勝点59、2位のFC東京が22試合で勝点44、3位につけているFC大阪が22試合勝点42。優勝ラインが試合数×勝点2といわれているから、いつもよりFC東京もFC大阪も十分に優勝を狙えるのだが、川崎は今のところまだ得点できない。さらにこの得点点数、22試合で63得点、1試合平均2.86得点とほぼ毎試合3得点をたたき込んでいく計算になる。実際、被得点数は22試合中17試合、9月は6試合で18得点と平均3得点に到達、広島も5失点と粉砕された。

得点力が目だれているが、彼らの本質は攻撃的な守備。前線の選手がスイッチを入れたらインプレスは狂巻で、そこから瞬間でのコンタクションでゴールを陥れる。ある意味では広島が目指すべき場所にも彼らは到達しているといっている。

[illegible]

雨でも夜でも 最高に楽しめる 全天候型フットサルドーム

汗カイテル？



蹴ッテル？

FUTSAL DOME PIVOX
HIROSHIMA

FUTSAL DOME
PIVOX
HIROSHIMA

**フットサルドーム
ピヴォックス広島**

広島市南区元宇品町21-10
☎082-505-5100

営業時間
平日 / 10:00~24:00
土日・祝日 / 9:00~24:00

コート使用料
5,000円~ / 1面1時間~

今すぐアクセス！





MATCH DAY PROGRAM

明治安田生命J1リーグ 第22節

2020.10.14 (水)

19:00 Kick off

vs 川崎フロンターレ

MATCHDAY SPONSER

Coca-Cola
BOTTLETS JAPAN INC.



Uniform sponsor



Hisense

youme

**TERAL**

(順不同)

